

飛翔

発行責任者
平塚MAC
池田 忠宏



21年目のMAC

コロナを越えて

活動するMAC

令和2年に21年目を迎えた平塚MACも、新型コロナウイルス禍に巻き込まれました。活動休止が多い中、コロナを越えて活動できている部会からの報告です。

パソコン勉強会

半年ぶりの再開

コロナ禍での休会により半年振りの9月10日に、今年度初の勉強会になりました。その間待ちかねた参加者が多く、杉山先生を含め12名の参加となり、密になるギリギリ

りのところでした。最初に世話人の中村さんより市民活動センターから、集会に当たったの注意事項の説明、西田さんからの前年度会計報告が行われ、その後勉強会に入りました。

今回の講義内容は、①しばらくぶりでしたので、システム環境(ウィンドウズ/マイクソフトエッジ/オフ

囲碁を楽しむ会

ようやく手探りで再開

新型コロナウイルス感

染防止のため、今年度は平



塚MACの活動もいろいろな制約を受けています。この様な中、現在部会活動を再開しているのはパークゴルフの会・囲碁を楽しむ会とパソコン勉強会です。また

パークゴルフの会

密を避けて青空の下で

パークゴルフは実施場所が限定されているため、ゴルフ場の開場が絶対条件となります。密を避け、外でのプレーのため換気が良いとのことで、他の公共施設に比べ利用制限は強くありませんでした。

それでも4月6日はプレーできましたが、4月20日から6月1日までは休園で中止となりました。

10月30日にはアヒルの会も実施されました。

この中のひとつ囲碁を楽しむ会、7月再開時のスナックショットを紹介します。写真にあるように、碁盤の上にはアクリル板、マスク着用、入室時の手指のアルコール消毒を施し、部屋も定員を12名以下と半減です。また窓や扉を開放しながら、ソーシャルディスタンスを取っての対戦です。早く、これまでのような日常の戻ることを切望しています。

村松 一男 記

月に1回以上プレーが出来る、コロナ禍ではありがたいことです。参加者数は少なくなっておりますが、これも皆さんが、状況や体調を見ながらきちんと自己管理をされている結果だと思えます。皆さんも状況や体調を考慮しながら、都合の良い時に参加してみませんか。パークゴルフの会

杉山 孝司 記

会員往来

退会会員

佐藤 洋一さん

MAC創立時から活躍頂きました。お疲れ様でした。

当面のスケジュール

- 12月3日、24日(木) パソコン勉強会
- 12月4日、11日、18日、25日(金) 囲碁を楽しむ会
- 12月7日、21日(月) パークゴルフの会
- 12月17日(木) 学習会(博物館見学)